

質問	回答
<p>1 仕様書2(2) 一般向け大会ボランティア理解促進講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般向け大会ボランティア理解促進講座の開催形式について、仕様書において、当該講座は「ハイブリッド方式（会場＋ライブ配信又はオンデマンド配信）」と記載されておりますが、本開催形式は必須要件との理解でよろしいでしょうか。</li> <li>・本事業において当該講座をハイブリッド方式とすることにより期待されている効果や、重視されているポイント（例：参加機会の拡大、情報発信の継続性等）がございましたら、ご教示いただけますと幸いです。仕様書内においては「参加者同士の横のつながりや、一体感が生まれるような内容」との記載もあることから、対面での体験価値との両立を図る観点で、最適な実施方法を検討したいと考えております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイブリッド方式（会場＋ライブ配信又はオンデマンド配信）での開催は仕様で定める必須要件です。</li> <li>・ハイブリッド方式の実施で期待する効果としては「参加機会の拡大」および「情報発信の継続性」のほか、「SNS発信による拡散効果」等を想定しております。</li> <li>・提案者が想定するその他の実施効果も含め、ハイブリッド方式の実施によって期待する効果と、実施効果の最大化に向けた実施方針等をご提案ください。</li> </ul>